

# 長崎いのちの電話だより



2017(平成29)年  
6月10日  
社会福祉法人長崎いのちの電話

〈相談電話〉 **095-842-4343** 年中無休  
(第1・第3土曜日は9:00～翌9:00) 9:00～22:00  
全国一斉フリーダイヤル(毎月10日 8時～翌8時) 自殺予防 いのちの電話  
**0120-783-556**

(発行人)中根 允文 (編集)広報委員会  
〒852-8799 日本郵便長崎北支店 私書箱45号  
(事務局)電話 095-843-4410  
FAX 095-844-3600  
ホームページ  
<http://ngsk4343.sakura.ne.jp>

## 理事長就任のご挨拶と 役員・評議員等のご紹介



長崎いのちの電話  
理事長 中根 允文

皆様方には、長崎いのちの電話の活動に対し深いご理解・ご支援を賜っておりますことを、紙面を借りてではありますが、心より御礼申し上げます。

さて、改正社会福祉法の本年4月1日付け施行(一部は昨年4月1日)により、本法人の理事・監事・評議員は従来の任期に関わらず全て新たに選任されることとなり、その選任の方法或いは夫々の役割も大きく変わることになりました。

従来「諮問機関」であった評議員会が議決機関となり、理事・理事会は業務執行機関となりました。理事や監事の権限や責任の明確化も図られています。

評議員は、「評議員選任・解任委員会」という外部委員を含めた独立した機関による選任が義務付けられ、その評議員によって理事・監事が選任されるものです。

この法改正を受けた本法人の新たな理事・監事・評議員等及び任期は次の通りです。

私は、引き続き理事長を仰せつかりました。長崎いのちの電話の理念・使命は変わりませんが、社会福祉法人制度改革の趣旨に沿い、経営組織のガバナンスの強化・事業運営の透明性の向上・財務規律の強化などに取り組んで参ります。今後とも変わらぬご支持・ご支援を賜りますようお願いを申し上げます。

役員等の一覧は次の通りです。

(敬称、肩書省略)

### 【理事】

中根 允文 (代表者・理事長)  
押 渕 礼子 (副理事長)  
古 賀 義 (副理事長)  
田 村 繁 幸 (業務執行理事兼事務局長)  
井 石 八千代  
澤 宣 夫 (兼・研修委員長)  
谷 口 フミ子 (兼・副研修委員長)  
三 矢 泰 彦

### 【監事】

中 村 尚 志 松 本 修  
※理事・監事の任期：2017(平成29)年度定時  
評議員会での選任(5月21日)から2019(平  
成31)年度定時評議員会終結の時まで

### 【評議員】

川 端 辰 長 國 弘 達 夫  
下 條 文 摩 左 竹 内 款 一  
田 平 文 江 波 多 野 徹  
前 田 和 明 山 田 和 子  
湯 口 隆 司

※任期：2017(平成29)年4月1日から2021(平  
成33)年3月31日まで

### 【評議員選任・解任委員】

有 永 裕 之 中 田 慶 子  
藤 本 小 枝 子 監 事 ・ 2 名

※任期：2017(平成29)年1月30日から2019(平  
成31)年度定時評議員会終結の時まで

## 開局23周年記念公開講演会

11月11日(土)に開催

長崎いのちの電話では、1994(平成6)年11月5日の開局の日を記念し、毎年11月に公開講演会を開催しています。

今年の予定は右記の通りです。多数のご参加をお待ちいたします。(聴講料：無料)

日時：11月11日(土) 14:00～16:00  
会場：長崎市チトセピアホール(長崎市千歳町5-1)  
講師：奈良大学文学部教授 上野誠先生  
演題：『万葉集』歌えば命の泉わく

—『万葉集』は言葉の文化財—

～長尾博先生を講師に～  
春の公開講演会開催

恒例となった「長崎いのちの電話 春の公開講演会」、今年は、長尾博先生（活水女子大学特別専任教授 長崎いのちの電話前理事長）を講師にお招きして、4月22日に開催しました。

長尾先生は、臨床心理学・青年心理学・精神医学を専門領域に活水女子大学で長く教壇に立たれましたが今春退官されました。長崎いのちの電話の創設期からの指導者でもあります。その長年のご経験を元にした講義に電話相談員だけでなく多くの聴講者が耳を傾けました。3・4面にその講演抄録を掲載しました。



長崎法人会様から多額のご寄付

長崎いのちの電話の活動は、多くの皆様のご芳志に支えられております。特に長崎法人会様には平成9年以来毎年ご寄付を頂戴し、本年2月のご寄付でその総額は約1,700万円となりました。「只々感謝」です。写真は、寄付目録の贈呈式での長崎法人会の安達健太郎理事（写真右）と中根允文理事長。

なお、28年度下期にも各方面から賛助会費・ご寄付・助成金等を頂戴しました、感謝の念を込めてご芳名を5・6面に掲載いたしました。



2016(平成28)年度一般会計収入・支出決算書

当法人の昨年度「収入・支出決算書」を報告します。長崎法人会様・長崎共同募金会様を始め多くの個人・団体のご寄付・賛助会費などで私共の活動は支えられております。誠にありがとうございました。

部	項目	予算額	決算額
収入	1 講習会費	960,000	716,270
	2 補助金	2,860,000	2,140,000
	3 賛助会費	1,200,000	1,102,000
	4 寄付金	3,540,000	3,989,150
	5 受取利息	7,000	7,474
	6 雑収入	48,000	21,604
	小計	8,615,000	7,976,498
部	7 前期繰越金	196,300	196,300
	合計	8,811,300	8,172,798

部	項目	予算額	決算額
支出	1 人件費支出	2,540,000	2,262,018
	1) 非常勤職員給与	2,300,000	1,987,478
	2) 職員交通費	240,000	274,540
	2 事業費	3,641,000	3,465,123
	1) 電話相談運営費	230,000	118,955
	2) 養成研修費	1,200,000	782,560
	3) 継続研修費	543,000	943,801
	4) 広報費	1,358,000	1,314,157
	5) 研修会参加費	300,000	305,650
	6) 運営諸費	10,000	0
	3 事務管理費	2,385,000	2,193,086
	1) 旅費交通費	32,000	500
	2) 事務消耗品費	60,000	58,993
3) 印刷製本費	300,000	142,374	
4) 修繕費	10,000	0	
5) 通信運搬費	300,000	332,830	
6) 会議費	30,000	19,368	
7) 委託費	130,000	129,600	
8) 払込手数料	46,000	44,694	
9) 保険料	46,000	47,396	
10) 土地建物賃借料	1,231,000	1,214,422	
11) 渉外費	20,000	29,000	
12) 分担金	170,000	167,000	
13) 雑費	10,000	6,909	
小計	8,566,000	7,920,227	
部	4 予備費	245,300	0
	5 次期繰越金		252,571
合計	8,811,300	8,172,798	

2017年長崎いのちの電話 公開講座のお知らせ

会場：長崎県総合福祉センター  
(長崎市茂里町3-24)  
受講料：1講座 一般1,000円 学生500円  
(当日、受付でお納めください)

25期電話相談ボランティアの養成講座が始まりました。前期講座は公開講座を兼ねています。希望する講座を自由に受講することができますので、どうぞご参加ください(事前申し込み不要です。)

日程	講座内容(テーマ)・講師
6月24日 (土) 14:00~16:00	カウンセリングとは 活水女子大学 / 長尾 博 先生
7月 8日 (土) 14:00~16:00	死ぬこと・生きること NPO法人 ウェスレヤン・コミュニティカレッジ / 内村 公義 先生
7月22日 (土) 14:00~16:00	発達障害とパーソナリティ障害について 長崎大学病院 / 今村 明 先生
8月 5日 (土) 14:00~16:00	家族の問題について(DV・虐待・ひきこもりなど) 前長崎純心大学 / 児島 達美 先生
8月19日 (土) 14:00~16:00	依存症の理解と対応について 長崎純心大学地域連携センター / 法澤 直子 先生
9月 2日 (土) 14:00~16:00	生活の中での法律について(借金・離婚・相続など) なかむら総合法律事務所 / 中村 尚志 先生
9月16日 (土) 14:00~16:00	精神病性障害について(統合失調症など) 長崎いのちの電話理事長 / 中根 允文 先生
9月30日 (土) 14:00~16:00	性暴力被害と支援について 性暴力被害者支援「サポート長崎」 / 平山由美子 先生
10月14日 (土) 14:00~16:00	うつ病と双極性障害について 長崎大学 / 中根 秀之 先生

## 春の公開講演会

## 私の臨床経験と いのちの電話での経験を 振り返って



講師

長尾 博 先生

(活水女子大学特別専任教授)

いのちの電話の設立当初から関わり、理事長、研修委員長、研修講師を務められた経験から、いのちの電話とはどういうものか、継続しない1回のみ相談はどうあるべきか等についてお話しくださいました。以下はその内容を抜粋要約したものです(文責/編集部)。講演の詳細と資料は長崎いのちの電話HPに掲載しますのでご参照ください。

### ボランティアで陥りがちな問題、難しさ

ボランティアはキリスト教から来ており、神から生を受けたのだから自発的に何かする、有志者、志願者が原点です。日本人の宗教心と異なるところがあり問題が起こることがあります。何か考え違いがあると組織が壊れますし、ご自身もとんでもない間違いをしでかすことがあるので、以下の点に注意しないとイケないですね。

まず1番目に自分を知っていること。どういう人間かある程度知っていないと、暇だからやるというのは非常に危険です。2番目は匿名で秘密を守ること。日本人は世間と仲良くして分かち合う、あまりプライバシーを守らない文化なので興味本位で話す恐れがあります。3番目の自主性は、農耕民族で支え合うという甘えがある日本人としては、友達がしているから私も、という風になりやすく難しいことです。4番目、心に関わる仕事をする方は社会性があつた方がいいと思います。最後に、無償で見返りがないことを覚悟していないとイケない。どこかで存在証明、心の落ち着きという見返りを期待している可能性があるのでは注意が必要です。

また、他者を支援したい、知りたい、関わりたい等の動機に、自分の問題を置き換えて満足したいという思いが潜んでいることがあります。動機は非常に大事です。

### 自分を知る機会、変化させる方法

年を重ねると、性格は変わらないけれど、考え方、生き方は変わります。自分を知る機会、変える方法は以下の11の項目しかないと感じていただきたい。

1番は病気です。大きい病気ほど人生が変わります。心も体も弱くなる反面、生きていることに感謝したり、

自分中心だったことに気づいて他人への感謝の気持ちが起こったりします。2番目は年をとる、経験を重ねることです。いい経験と悪い経験を交互にした方が人格が成長します。楽しいばかりの人生は、何か起こったらショックが大きくて立ち上がれないのではと思います。3番目は予期せぬできごとです。地震に遭ったり、離婚や夫が亡くなって人生が変わることはあり得る。そういうことは起こると覚悟しておいた方が楽じゃないかと思いませんか。4番目は異文化に出会うこと。留学や旅行で違う世界と出合って変わる。5番目は時勢。その時代の時の流れによって人間は変化する。青年期がどういう時代かで性格が変わったりします。何年生まれかでその人の時代性が出てきます。6番目は表現すること。日記をつける、絵を描く、音楽演奏をする、なによりも対話することは脳を活性化して変化させる。ただし電話相談では表現の程度、限度が非常に大事です。7番目、宗教は信じることで心を支えて安定させ変化させる。ただ洗脳という危険性もあります。8番目、アルコール、ギャンブル、薬物などの依存で性格が変わりますね。薬物依存は精神的におかしくなるという難しさがあります。9番目は人との出会いです。人に感化されて性格が変わります。特に青年期にどういう人と出会うかは非常に大きいです。10番目は心の治療、心理療法、精神療法です。最後11番目は無意識。深層意識なんて言いますね。瞑想、禅、夢分析などで本当の自分に気づくことはあり得る。われわれは意識の世界で生きていますが、計り知れない世界があるということは知っておいた方がいい。

### 電話による1回のみ相談という独自の形態

いのちの電話は継続しない1回のみ相談です。相手の気持ちを汲むことで相手の中に「救われる」という気持ちが起こる、「隣人」というつながりを持つという深い意味があります。匿名性というのは、この世であなただけの悩みだから尊重して聴くということです。そして「声のみの交流」なので、声でもって心理的なものを察するトレーニングをぜひしてほしいんです。

### いのちの電話の基本は「心を支える」こと

心を守る心理療法の方法は4つです。

いのちの電話は心「支える」ことが基本です。大事なのは、この人は支えたらどうなるだろうかという見通しを持つことです。まず、大丈夫、安心してくださいという『保証』ですが、本当にそう思った時に言わないと言葉が生きてこない。『助言』というのは心理学では効果がないとされていますが、内容次第では「こうしたらよいか」というのは効果もあります。でも人生経験が豊富じゃないとできない。『説得』はいのちの電話では自殺企図または実行の時だけ

はします。1回のみ相談が原則ですから『再教育』の手法は使いませんが、頻回の人には「この間ダメだったから今度はこうしたらどうですか」ということはあります。人間は一人で生きていくようで、社会、家族、政府などの『暗示』にかかっています。人の多くを上手に安定させる方法に暗示がありますが、いい暗示にかけないといけません。

「表現させる」、心にたまったモヤモヤ、悩みを話す、ことで心が安定することがあります。しかし無限に話すと甘えが生じ得る。人生は他人に任せるのではなく自分で考えていくもので、電話相談も30分が目安というのはそういう意味なんですね。

心理療法では「訓練」というものがあります。悪くしているな、考え方を修正する練習をしていきましょうということですね。また自分に気づかせる、問題の中身、原因に気づかせる「洞察」は心理療法の狙いです。

いのちの電話は「支える」「表現させる」が中心です。

## 相手の話をよく聴いて相手に解決させる

アメリカのロジャースは、相手の話をよく聴いて指示を与えないでちゃんと自分で解決させるというカウンセリングを提唱しており、内容は4つです。

まず「受容」。「ひどい目にあって悲しいんです」と言ったら「悲しいんですね」と気持ちを謙虚に受け入れる。「それは抑えた方がいいんじゃないですか」などと言いがちですが、価値観を加えないで相手の気持ちを聴く。2番目は相手の気持ちがわかる「共感」。わかってもらえたということで隣人という横のつながりができる。ただ話を聴くだけじゃなくて、3番目の「相手の考えをまとめさせる」4番目の「気持ちを整理させる」ことで自ずと本人が解決するということになる。なるべく相手に答えを出させるようにするのが原則です。

## 事実かどうかを見抜き、特徴を知って対応する

性の相談が多く、ありありと描写するために電話をかける人がいますので、その手には乗らないように事実かどうかを見抜く力は大事です。

また年々精神疾患の方の電話が増えています。統合失調症の方の場合の大事なポイントは4つです。周りに支えてくれる人がいるかどうかでずいぶん違います。サポーターを探してあげるのも大事ですね。医者への不満もよくあります。不満を聴きながら「辛いでしょうけど通いましょう」と言う。永く診ている人がその人にとっては一番の主治医です。3番目は仕事をしている人は適応していますが、家から通院しているだけの人はケースワーカーなどのサポーターを探さないといけません。4番目は難しいですが生きがいを持っているかです。たとえば絵や彫刻が得意というようなこと

があります。そういう能力を伸ばしてあげるのはいつの生きがいになりますね。頻回の人には「今日は5分だけ」というように時間を決め、「あなたはどう考えますか」と頼らせないように持って行った方がいい。ウツの人の場合は「病院にかかっていますか？ ぜひ病院にかかってください」と言っていていいでしょうね。大半は生真面目なので「まじめに考えすぎてはいませんか」と言う。人生は思ったようになると信じ込んでいるから失敗したときにウツになってしまう。人生は思うようにならない、そのつもりでいた方がいいんです。アルコール依存症は「飲酒していないときにかけてください」と切らないと頻回になります。パーソナリティ障害は、いわゆる変わり者で考え方が一般的ではなく、自分の非を絶対認めません。この人たちは寂しいから電話しているので、聴くだけでいい。

自殺したい人の電話がいのちの電話の原点です。大事なのはどこまで現実味があるかを見抜けるかです。「ただ死にたい」と言うだけの人であれば十分に苦しみ悩みを聞いてあげるだけで救われる。

ひょっとしたら死ぬのではないかと現実味のある場合は、過去にそういうことをしたか、今具体的に計画しているかなどを聞きだすことが大事です。また寝ていないとろくなことを考えないし、食事をとっていないというのも脳の中に糖が入っていないので考えが落ちて何をかわからない。「どこでかけているんですか？」と聞いて公衆電話や携帯電話で周りに誰もいないのは危険性があります。呂律がまわらないのは薬やアルコールを飲んでいる可能性があり危険性が高いです。

対応は「説得」です。「死んではいけませんよ」と強硬に何回も言う。ここで「なぜ生きないといけないのか」「これだけ死にたいのに死なせたらいけないのか」の根幹を知らないと言葉の厚みがない。本気で説得する、自殺を止める言葉を持っていることが大事です。

## 生きることは自分の物語を作り見事に演じること

今の世の中は昔のように、ちゃんと勉強して偉い人になって、という公式が成り立たず先がみえないのは事実だと思います。社会がものすごく不安定だったら社会に合わせていけないといけません。ある程度社会に合わせるけれど信念までは同じませんよという意味の「和して同ぜず」という日本語をぜひ知っていただきたい。

対話をするのは脳を活性化します。また価値観は変化しても、人との対話、つながりは変化しません。人とのつながり、物語は、みなさんが監督で役者です。生きることは、物語を作り、それを見事に演じ切ること。今どの時点にいるのか、自分の物語をよくご覧になって最後まで名演技で演じてほしいというのが私の価値観です。

**ご寄付・ご支援ありがとうございます**

いのちの電話の運営は、皆様からの浄財によって賄われております。2016 年度下半期 (2016.10/1 ~ 2017.3/31)

に賛助会費や寄付金等を頂戴した皆様のお名前 (敬称略) を記し、感謝の意を表します。又、お名前は省略しますが物品寄付も沢山頂戴しました。ありがとうございます。今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

**賛助会費**

**(350,000 円)**

<個人>	新井 弘子	泉 博正	井石八千代	市川 雅夫	井手 保則	梅野 一幸	大川理恵子
尾上 重道	木下 洋子	木村 幹史	楠本 誠人	倉橋 康夫	佐藤 研二	陣内恵美子	田中純智男
玉井 慎美	築城 巖	築城 峯子	中島 玲子	中富 昌夫	中村 逸雄	中村 住代	中山 士朗
中山 治子	二宮 治美	馬場 昭代	早川 隆太	林田 清	原口 俊哲	平井 浩子	藤澤久美子
藤本小枝子	藤本 茂樹	本田 隆一	蒔田 豊	松山 要	眞弓 一夫	三矢 泰彦	宮本 孝治
牟田 幹久	本川 正和	森 良昭	山本 妙子				

<法人・団体> 光洋石油株式会社 \* 瑞光寺 \* ダイエー工業株式会社 \* 株式会社 チョープロ  
日本キリスト教団 長崎銀屋町教会 \* 弁護士法人 優 わかば法律事務所

**寄付金**

**(1,330,200 円)**

<個人>	栗屋 曠	稲越喜美子	内野 裕子	江原 篤子	大西由紀子	大脇 京子	川口 幸義
木村 和子	清原 龍夫	申山 益子	古賀 義	下山 高生	下山 時生	砂川 久子	高村 淑子
谷口 民夫	田村 繁幸	築城 巖	築城 峯子	朝長 ミカ	中根 允文	中牟田晶子	鳴海 幸雄
馬場 昭代	林 幹男	日高 正宏	平川 厚子	益田 耕作	松林 征子	松本眞理子	三矢 泰彦
森 敬子	森 光徳	山田 美保	山脇 進				

<法人・団体> 飯島商事(株) \* 聖ヴィンセンシオ・ア・パウロ会 長崎中央理事会 \* 援助マリア修道会  
アサヒ法律事務所 \* 昭徳寺 \* MDR Tソニー会 \* 園田司法書士事務所 \* 鎮西学院高等学校・幼稚園  
長崎パプテスト教会 \* 公益社団法人 長崎法人会 \* 長崎YWCA \* (株)中島工業  
西町カトリック教会 聖ヴィンセンシオ 西町協議会 \* 日本基督教団 長崎教会 \* 平井産婦人科 \* 菩提寺

**歳末募金**

**(939,750 円)**

<個人>	荒川 明継	荒木 迪子	井口 元孝	井石 哲哉	梅野 一幸	江藤小夜子	江原 篤子
江良 修	大石 政江	大富 英生	岡 六四	奥村 典男	尾崎 節子	押淵 礼子	小野 靖彦
片岡寿美子	加藤 保子	金沢寿栄子	川口 幸義	川越 孝洋	川崎 眞理	川崎 義昭	川端 辰長
木下 洋子	木村 令子	日下部幸子	楠田 真典	小池 英子	鹿谷 隆朗	下條 尚子	下山 高生
下山 時生	進藤 和彦	進藤 義則	杉原 敏夫	平 稔	高島 恭子	高田 博子	高橋 裕次

**(ご注意)**

- ・この用紙は、機械で処理しますので、口座記号番号及び金額を記入する際は、枠内にはっきりとご記入ください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- ・この用紙は、ゆうちょ銀行または郵便局の払込機能付 ATM でもご利用いただけます。
- ・この払込書をゆうちょ銀行または郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証等を必ずお受け取りください。
- ・この用紙による払込料金は、ご依頼人様が負担することとなります。
- ・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
- ・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。



この場所には、何も記載しないでください。

※ シン目で切り取ってご利用ください。  
※ 申し訳ありませんが、払込手数料はご負担ください。

田中 直孝	田中純智男	田村 行江	鳥巢 維文	中島 玲子	中田 慶子	中村 尚達	中村 政子
西 隆義	沼 富美子	野崎 昌子	波多野 徹	早川 隆太	原田美佐子	平坂 治子	深堀千恵子
藤澤久美子	藤村栄三郎	藤本 京子	藤本小枝子	古川サキ子	本田 圭助	本多 文子	前田久仁子
牧 千尋	益田 耕作	松尾みち子	三原 茂	宮崎 和子	宮田 雄吾	宮本 孝治	村井 貞子
森 秀樹	山口ハツ子	山田 和子	山田 佑子	山本 幸子	吉田 晴久	渡邊 才人	匿名1名

<法人・団体> 石丸内科・胃腸科医院 \* 石橋こどもクリニック \* 大坪整形外科 \* (有)オーケー薬局  
 大村さくら法律事務所 \* 健裕薬局 \* 光源寺 \* 崎永海運株式会社 \* 一般社団法人 佐世保市医師会  
 じゅうばし内科医院 \* 白壁外科医院 \* 社会医療法人 春回会 井上病院 \* 株式会社 信和  
 有限会社 正文社印刷所 \* 千住 博 内科 \* (株)大通エージェンシー \* 長崎電建工業株式会社  
 日本基督教団 長崎平和記念教会 \* 有限会社 ハーモニー \* はざま神経内科・内科医院  
 (医)橋口整形外科医院 \* (医)清潮会 三和中央病院 \* (医)林内科医院 \* 平井産婦人科 \* 平坂製薬株式会社  
 深澤眼科 \* 本田商會株式会社 \* (医)増田整形外科 \* はやし小児科 \* みちクリニック  
 (医)厚生会 道ノ尾病院 \* 明練寺 \* むたクリニック \* 恵の丘長崎原爆ホーム

## 資金援助ボランティアとして活動を支えて下さい

「長崎いのちの電話」は、相談員をはじめ全てボランティアで運営されており、その活動は寄付金・賛助会費・助成金で賄われています。あなたも“資金援助ボランティア”として「長崎いのちの電話」を支えてくださいませんか。ご協力をよろしくお願いいたします。

### 税制上の優遇措置があります

個人の場合：所得控除・個人県民税控除が受けられます。

法人・団体の場合：損金算入が受けられます。

毎年一定の資金援助して下さる方は、賛助会員となります。

#### ★賛助会費

個人会費：1万円・5千円・2千円  
 法人会費：5万円・3万円・2万円・1万円

★寄付金 金額は随意です。随時お受けいたします。

ご送金先 郵便振替 01870-3-40716

加入者名「社会福祉法人 長崎いのちの電話」

※下部の払込取扱票を切り取ってご利用いただくと便利です。

※申し訳ありませんが、払込手数料はご負担ください。

※払込手数料は、郵便局窓口：120円 ATM：80円です。

3万円以上は、各々330円、240円となります。

●「銀行振込み」をご希望の方は、事務局までご連絡ください。

事務局 TEL 095-843-4410

### 払込取扱票

口座記号・番号はお間違えのないよう記入してください。

00	口座記号										口座番号(右詰で記入)										金額	千	百	十	万	千	百	十	円				
	0	1	8	7	0	3						4	0	7	1	6																	
加入者名	(社福) 長崎いのちの電話																				料金		備考										
通信欄	<input type="checkbox"/> に✓を入れ、賛助会費または寄付、金額をご指定ください。 <input type="checkbox"/> 賛助会費 個人会費 <input type="checkbox"/> 10,000円 <input type="checkbox"/> 5,000円 <input type="checkbox"/> 2,000円 法人・団体会費 <input type="checkbox"/> 50,000円 <input type="checkbox"/> 30,000円 <input type="checkbox"/> 20,000円 <input type="checkbox"/> 10,000円 <input type="checkbox"/> 寄付 (金額は随意です)																																
お名前	おなまえ																				日		附										
お住所	〒 -																				印												
お電話番号	(ご連絡先電話番号 - -)																																

### 振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	018703										40716									
加入者名	(社福) 長崎いのちの電話																			
金額																				
ご依頼人	おなまえ																			
料金	(消費税込み) 日 附 印																			
備考																				

※申し訳ありませんが、払込手数料はご負担ください。

この受領証は、大切に保管してください。

各票の※印欄は、ご依頼人様においてご記入ください。

裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)

これより下部には何も記入しないでください。